

令和3年度被措置児童等虐待事案の状況について

児童福祉法第33条の16及び児童福祉法施行規則第36条の30の規定により、令和3年度における被措置児童等虐待の状況について公表します。

1 件数（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

通告・届出・通知件数	内 訳		
	虐待該当	非該当	判断不可
4件	1件	3件	0件

2 被措置児童等虐待該当事案の概要

(1) 虐待の状況

①被害児童の性別

男子	女子	非公表
—	—	1名

②被害児童の年齢層

乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他	非公表
—	—	—	—	—	1名

③虐待の種別

身体的	心理的	性的	ネグレクト
—	1件	—	—

(2) 施設等の種類及び施設職員等の種別

里親等	社会的養護関係施設	障害児施設等	一時保護施設等
—	1件	—	—

(3) 施設職員等の種類

里親等	施設等職員
—	1件

3 県が講じた措置

改善指導等	事業停止・里親登録消除	その他
1件	—	—

【関係法令等】

○ 被措置児童等虐待とは

様々な事情により家庭での養育が困難であるため、施設等への入所措置等をされた児童等（被措置児童等）に対して、施設職員等が行う虐待をいう。

○ 児童福祉法（関係条文）

第33条の16 都道府県知事は、毎年度、被措置児童等虐待の状況、被措置児童等虐待があつた場合に講じた措

置その他厚生労働省令で定める事項を公表するものとする。

○ 児童福祉法施行規則（関係条文）

第36条の30 法第33条の16の厚生労働省令で定める事項は、次のとおりとする。

- 一 次に掲げる被措置児童等虐待があつた施設等の区分に応じ、それぞれに定める施設等の種別
 - イ 小規模住居型児童養育事業及び里親 里親等
 - ロ 乳児院, 児童養護施設, 児童心理治療施設及び児童自立支援施設 社会的養護関係施設
 - ハ 障害児入所施設及び指定発達支援医療機関 障害児施設等
- ニ 法第十二条の四に規定する児童を一時保護する施設又は法第三十三条第一項若しくは第二項の委託を受けて一時保護を行う者 一時保護施設等
- 二 被措置児童等虐待を行った施設職員等の職種